



影山 摩子弥

取組みを具体的に 見てみよう

企業や行政機関に社会的責任

をきちんと果たしてもらうには、私たちの態度が大事です。と言

っても、デモ行進をしよう、な

どというつもりはありません。

CSRに取組んでいる企業をひ

いぎにする、軽視している企業

の商品は買わない、利用しない

といった、できる範囲で態度を

示すことが長続きの秘訣です。

でも、そのためには、何が

CSRが具体的に知っている必要

がありますよね。そこで、今

1. この組合は、環境負荷を軽減する リサイクル活動を事業化してます。

つまり、業務そのものが社会に役立ってるんですね。こういうのを、「本業をつうじたCSR」と言います。同じ収益や剰余でも、社会的意義のある活動によって得てるなんて、かなりいけてますよね。

2. この組合は、社会貢献活動も いっぱいやってます。

例えば、『リサイクルデザイン』（この冊子）を発行している、リサイクルに関する出前講師を派遣している、市民対象にリサイクル見学会を実施している、環境絵日記を企画している、などなどです。



1959年、静岡県に生まれる。
早稲田大学商学部卒
〈専攻〉経済システム論、経済原論
〈現職〉横浜市立大学教授、横浜市立
大学CSRセンター長、横浜市立大学
生協理事長、キャリアアカウンセラ―

上記「2」も本業に関わ

りますが、直接利益を得る

活動ではないので、社会貢

献のCSRということにな

るでしょう。でも、CSR

は、企業にとっても意義が

なければ取組みが続きませ

ん。ここがポイントです。

「2」にはどんな意味があ

るかという、リサイクル

という事業を理解してもら

うことによって、業務をや

りやすくする、扱っている

リサイクルグッズの売上を

伸ばす、本業を通じた

CSRに取組んでいること

を社会にアピールする、な

どがあります。

では、次回は、別の企業

をみてみることにしましょう。

では、また。
摩子弥でした。



**読者アンケートに
ご協力を！
メールを
お待ちしております**

Eメール
mail@recycledesign.or.jp

HP リサイクルデザイン 検索

今月号いかがでしたか？ これまでの号も含め感想をお寄せください。Eメールのみでの受付となりますが、たくさんの感想をお待ちしています。

アンケート内容

1. リサイクルデザインで取り扱ってほしい事
2. 今月号の感想

メールの件名を『リサイクルデザイン読者アンケート』とし、アンケートの質問番号の後に回答をお書きください。お名前(フリガナ)・郵便番号・ご住所・年齢・性別・職業をお忘れなく。(HPからの方が簡単です) 抽選で10名様にりくみちゃんシャープペンとノートのセットをプレゼントいたします。